

重要

令和2年2月28日

保護者 様

上越教育大学附属中学校
校長 山縣耕太郎

休校中の活動に係る留意事項について（お願い）

昨日（2月28日）の首相による「新型コロナウイルス感染症拡大予防のための学校休校の要請」を踏まえ、当校は国立大学法人上越教育大学危機管理室の判断により、下記のように休校措置を執りますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 休校の期間

令和2年3月2日(月)から3月24日(火)まで

2 留意点

- ・生徒は不要不急の外出を控え、できるだけ自宅で過ごすように監督、指導をお願いします。外出の可否等は、保護者の判断でお願いします。
- ・休校中の部活動は休止とします。
- ・卒業式は、3月19日（木）に延期する予定です。ただし、今後の状況により変更があり得ます。
- ・令和2年度新潟県公立高校入学選抜は予定どおり実施されます。注意点等は県教育委員会から受検生への文書（別紙）を参照してください。
- ・規則正しい生活を心掛け、起床時、就寝前の検温、健康観察をするとともに、手洗い、うがいなど感染症予防に留意してください。

（裏面資料を参照してください）

- ・学校からの連絡や学習課題等は、原則各学級のGoogle Classroomを通して、平日の午前10時までに配信します。学習用iPadまたは家庭のPC（ウェブブラウザ）で確認をしてください。

[ログインの方法はこちらから](#)

- ・状況が変化していくため、附属中学校ポータルサイトで随時情報提供を行います。また、緊急の場合は「緊急メール」※で送信いたします。

※全保護者の皆様の登録にご協力ください。

（右のQRコードから登録できます）

- ・新型コロナウイルス感染の診断を受けた場合、その他緊急の連絡は、平日は附属中学校（025-523-5313）へ、休日や夜間は教頭の携帯（090-4024-0445）をお願いします。



緊急メール登録

ご心配な点は遠慮なく担当までお問い合わせください。

【担当】
上越教育大学附属中学校
教頭 保坂 修
電話 025-523-5313

新型コロナウイルスQ&A

令和2年2月22日時点版

心配な時には

Q1 風邪のような症状があり心配です。どうしたらいいですか？

A 発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。毎日体温を測定して記録しましょう。

Q3 最寄りの保健所等(帰国者・接触者相談センター)に相談するとどうなりますか？

A 電話での相談を踏まえて、感染の疑いがある場合には、必要に応じて、新型コロナウイルス感染症患者の診察ができる「帰国者・接触者外来」を確実に受診できるよう調整します。

予防について

Q4 新型コロナウイルスにはどうやって感染しますか？

A 現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- ① **感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫による「飛沫感染」**
- ② **ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる「接触感染」**

医療機関を受診するとき

Q6 医療機関を受診するときに気を付けることはありますか？

A 複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」等から紹介された医療機関(「帰国者・接触者外来」など)を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。

Q2 感染したかも?と思ったらどうしたらいいですか？



A 以下の場合には、最寄りの保健所等にある「**帰国者・接触者相談センター**」に電話で相談しましょう。

- ① **風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く**
- ② **強いだるさや息苦しさがある**



・**重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方**に加えて、念のため**妊婦さん**は、こうした状態が**2日程度続いたら**相談しましょう。

・症状がこの基準に満たない場合には、かかりつけ医や近隣の医療機関にご相談ください。

Q5 感染予防のためにできることはなんですか？

A 以下のことを心がけましょう。

- ① **石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い**
- ② **正しいマスクの着用を含む咳エチケット**
- ③ **高齢者や持病のある方は公共交通機関や人込みを避ける**

新型コロナウイルスについて

Q7 感染しても症状が出ない人がいますが、その人からも感染しますか？

A 現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性も最も高くなると言われています。

